

令和2年7月15日

利用者の皆様へ

神室少年自然の家の利用について

神室少年自然の家

日頃より、当施設をご利用いただき、ありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染防止に関する県の通知を踏まえ、神室少年自然の家においては、下記のような制限（お願い）の中で諸活動を計画していただいております。

当所のご利用を計画される際の、参考にしていただければ幸いです。

記

1 所バスの利用について

- ・定員は21名（全座席数の半分）で、2人掛けのシートを一人ずつ使用します。
- ・乗り降りの際にも、1～2mの間隔を保っていただきます。（団体指導者は誘導を）。
- ・乗車中は、なるべく不必要な会話や大きな声は控えていただきます。

2 入所、退所式について

- ・マーカーによる1～2m間隔の表示ができますのでご利用ください。
- ・到着後、児童生徒を誘導してマーカーに座らせてください。

3 敷地内の活動について

- ・野外でも基本的に1～2mの間隔を保つことを前提に活動内容を考えます。
- ・マスクは、熱中症対策との兼ね合いで、十分な距離を保てれば不要とします。
- ・野外炊飯等、食にかかわる活動はできません。確実に個々で行う平易な活動に関しては可能な場合があります。担当にご相談ください。

4 館内での活動について

- ・屋内ではマスクをし、1～2mの間隔を保つての活動となります。
- ※プレールームでの活動や、クライミングウォールの利用のときも同様です。
- ・トイレは、女子が「2階のトイレ」、男子が「3階のトイレ」を使います。矢印と足型マークをたよりに並び、一人ずつ使用します。

5 宿泊の仕方について

- ・宿泊室のふとんは、1m離して敷きます。そのため、各部屋の定員は以下のようになります。

2階 すぎ5名、あじさい5名、やまどり5名、わかあゆ5名、ひめゆり5名
りんどう5名、こぶし5名、指導者室3名

3階 べにばな10名、かもしか10名、うめ14名 指導者室3名

指導者を除く最大利用者は69名です。それより多い人数の利用団体にあっては、プレールーム等を利用していただきます。

- テント泊は現在禁止です。
- ビバークは可能です。ただし、1m以上はなれて設置します。雨天時にはピロティー等を利用することになるので、その際も1m以上の間隔を空けられることが条件となります。

6 入浴の仕方について

- 男子「ペガサス」は4人まで。女子「オリオン」は6人まで1回で利用可能です。
- 脱衣かごは設置しませんので、脱いだものと着替えを入れる袋を各自用意し、それを利用していただきます。

7 川での活動について

- 倒れても手が川底につく、流されない水量(ひざ下)の場所に限っての活動となります。
- 現在利用可能としている場所は、小又川(Cポイント)のみです。

8 給食室の利用について

- テーブルの片側だけを利用し、同じ方向を向いて食事をします。
- 一度に利用できる最大人数は50名です。
- 最大人数を超える利用は、2交代で食堂を利用するか、別な場所に持ち運んで分かれて食事をとるかになります。
- 食事は、当面の間、使い捨て容器に蓋をつけた状態で提供します。

9 その他

- 不明な点や詳細については受入担当に直接お電話いただき、遠慮なくご相談ください。